

ほほえみ

笠間市
文化協会
会報

第16号

発行日 2020・令和2年3月1日

編集・発行 笠間市文化協会
発行責任者 会長 枝川良雄
事務局 TEL 0296-78-0948



スクエアステップ・リーダー会



プチ盆栽講座



映像でわが町をつくる会



茶道研究会



友部短歌会



友部俳句会



表千家わび茶



笠間市合唱連盟



研修視察(つくば市)

You・遊文化スクール参加団体

もくじ

- 第12回 You・遊文化スクール報告 加盟団体・個人会員活動紹介… 2 P～4 P
- 加盟団体活動紹介…………… 5 P～6 P
- 研修視察報告…………… 7 P
- 加盟団体活動紹介 編集後記…………… 8 P



今回は、折紙による紙飛行機づくりを子どもたちや親子・一般参加者29人で楽しみました。正確に折ることの大切さを学び、飛ばすための調整をして、楽しいひとときを過ごしました。

会は平成7年に発足し、地域の行事・文化・歴史や地場産業、団体活動、各種の創作作家、市内開

紙飛行機工作会

「映像でわが町をつくる会」

てなした。中には、もう一服直しいですか？との方も数人いました。お客様とは、お菓子、飲み方、お茶碗等々のお話しをしながら、「ご自宅でも楽しんでください」と一言そえてみると、皆さん興味を示されました。公民館でおいこしています。仲間になりませんか？ (渡辺米子)

友部短歌会では昭和57年の結成以来38年間、毎月定例会を行い、毎年会員その他の出詠者による合同歌集を発行、市民短歌大会、ジュニア短歌会、ジュニアとそのご家族38名。講師の磯田ひさ子先生と、友部短歌会のスタッフが会を進めた。ジュニア達、ご家族からも活発な発言があり、熱心な参加者に感謝です。

ジュニア短歌大会

「友部短歌会」

活動日 撮影随時 編集勉強会 (枝川良雄)

友部短歌会(平成14年より)などを開催している。多くの会員が、短歌結社「歌と観照」に所属。講師 磯田ひさ子 月例会 毎月第2水曜日 午後1時 友部公民館 (深井雅子)

短歌大会優秀作品

友部高二年 青木魁星

友部二小五年 佐藤諒生 帰り道空には赤いいわし雲 今日のおかずは魚がいいな 友部二小六年 杉山心音 夏の夕むかえ火しながらばあちゃんの手でたナスが牛に变身 友部二小六年 田口里菜 五時のかね夕焼け空にひびくおと犬もいつしよに時を知らせる 北川根小六年 中村 姫 六年間通い続けた学校とお別れまでのカウントダウン 北川根小六年 高田元啓 運動会開会式でいう言葉きんちょうしたけと言えてよかった

子ども俳句大会

「友部俳句会」

今年も、生徒作品七百句の中から五十句を選んで表彰。左は、その入選句の一部です。

第12回 You・遊文化スクール



第12回「You・遊文化スクール」が昨年の11月9日(土)に友部公民館で8団体が参加して開催されました。報告と併せて、今号では、加盟各団体・個人会員の活動を紹介します。

笠間市スクエアステップ リーダー会友部支部

スクエアステップ お手玉体験

スポーツの秋にふさわしく快晴に恵まれ、友部公民館体育室にて「スクエアステップ」「お手玉ゲーム」の体験会を行いました。最初

は出足が鈍くあきらめていましたが、途中から若い子供連れのママさん達が参加してくれました。その中で楽しそうにお手玉ゲームをやっている親子を見つけて話してみると、ママに勝つとおもちゃを買ってもらえるのだと一生懸命投げていた様子を見てとてもほほえましい風景でした。お陰様で63名の参加者に協力していただき、リーダー会役員も日頃のストレスを発散することができました。スクエアステップ運動とは、25cmのマスマ目書かれた緑色のマットを使いパターン通りにステップする運動です。利点は仲間づくり(コミュニケーション)転倒防止(足腰の筋力)認知症予防(頭の体操)があります。興味のある方は、スクエアステップに参加してみませんか。お待ちしております。(後藤ミチ子)



プチ盆栽をつくらう

笠間公民館講座として、毎月第2水曜日の午後7時から9時まで活動しています。日本盆栽協会笠間支部の支部長さんより御指導をいただき、楽しくやっています。



立礼の茶会をおえて

「茶道研究会」

昨年話題になった映画「日日是好日」を見た方も大勢いらっしゃると思いますが、なになげなく過ごす日々を感じる四季の色の移り変わり、小さな水の音の違い、細かな息づかいまでが描写され、ゆったりとした時の流れを感じつつ幸せな気分！私達も、ロビーにて皆さんに点て出しのお茶一服を差し上げ、も





俳句大会入選作品

大原小六年 小蘭江葉菜
 桜咲きはじめての一步踏みしめる
 北川根小五年 河添一輝
 ひらひらと紅色もみじ土に着く
 六戸小六年 海老澤瑞季
 大丈夫桜がほほえむ入学式
 友部小六年 郡司志保
 うだる夏立秋告げるカーラジオ
 友部二小五年 橋本海大
 かぶとむし体に残る木のおい
 友部中三年 三浦彪雅
 助けてと金魚がさわぐ夏祭り
 友部二中三年 阿部大成
 風鈴や縁側でねるお父さん
 友部高二年 谷口 來
 大好きなばあちゃん想い盆支度

「表千家 わび茶」

茶の湯体験

You・遊文化スクールへの

参加も回を重ねるにつれ、参加者の年齢層も中広くなり、多くの方に楽しんでいただけた事をうれしく思っています。一例ですが、40代位のお子さん連れの男性でしたが、最初はとまどいながら硬い表情で私達の所作をまねていたので、次第に意欲的でなごやかな表情で楽しんでいただけたのを思い出します。

私達は、月二回公民館茶室で、貞広先生の指導のもと、作法はもとより、おもてなしの心や思いやり、お菓子や茶花を通して、季節感を味わいながら、研鑽しています。

You・遊文化スクールで体験され、もつとやってみたいと思われた方、お茶に関心のある方等々、一緒にやってみませんか。非日常的な、静かで、なごやかな空間が、とってもいいですよ。(角田節子)



「笠間市合唱連盟」

和洋楽器体験教室

今回は、講師に野村陽子さんを招いてのアイリッシュハーブ体験。アイルランドが故郷の、素朴な楽器である。それぞれに女性の名前がつけられた2台のハーブで、終始和やかに体験させていただいた。



堅琴はこれまで、アルパ(ラテン系)とグラウンド(オーケストラで目にする)を体験してきたが、また一つ素敵な音色を奏できた。



笠間市合唱連盟は、市内7つの合唱団で構成され、毎年秋の「合唱祭」を主催するほか、それぞれの合唱団の特色を生かした演奏活動をサポートしている。(今井みどり)

「芸芸 個人会員」

ともとくアートギャラリー展示

平成22年、文化協会を通して友部特別支援学校より絵画等の出品依頼がありました。

学校と市民との交流を図りたいとの趣旨に賛同し少しでもお役に立つのならと、水墨画と木版画の出品を続けてきました。令和元年10月までに21点を展示させていただきました。

このことは私自身の励みにもなり、今後も続けてまいりたいと思います。(宮本 直)



「笠間将棋会」

毎月1回例会を実施。A、B、C級別に対局(5回戦)を行い、勝敗を競う。年1回笠間市が主催する「笠間市囲碁・将棋大会」に参加している。又、年に数回シルバー将棋会と対局交流。(長谷川泉)



「コットンクラブ 花いちもんめ」

今年で11年目、笠間公民館で第2土曜日の午後、会員14名で、戸市在住の山本泰子先生に御指導頂き、仲間話し合い、テーマを決め、一年掛け作品作りをしています。

吊し雛、お雛様に添った作品、和布を主に使い一針一針手縫いで行います。大変な時、悪戦苦闘もしますが、仕上がった時の喜び、

感動が楽しい。

最近、和布も手に入り難いため、皆様に頂いたり、骨董市や年一回バスで雑祭り見学に出掛けて材料を集めています。

笠間公民館の文化祭、You・遊文化スクール、笠間歴史交流館井筒屋雑祭り展・正月節句が年間行事です。のんびりと仲間と共に頑張ります。興味のある方、気兼ねなく声を掛けて下さい。(安藤和代)



「友部写友会」

四季にあわせて、桜、あやめ、紫陽花、紅葉、雪景色などを対象に、月1回の撮影会と月1回の作品の講評会を行い、会員の親睦とレベルの向上をめざしています。新人の参加を歓迎します。

活動日時 毎月第1・3金曜日 午前中

場所 友部図書館 (小祝宏友)



友部図書館ギャラリー

「常陽水墨会」

水墨画を通して教養を高め、会員相互の親睦を図っております。東京都・新国立美術館での年2回の発表や、市立図書館での年1回の発表・展示会を開催しています。

活動日時 毎月第2金曜日 午後1時
 場所 友部公民館 (河原井信一)



「せせらぎ俳句会」

笠間の俳句好きの人達が集まり発足したのが「せせらぎ俳句会」です。その指導方針は「徹底写生」「創意工夫」です。句作りは「もの」を見ることです。それには、

- 一、先ず身の辺のあらゆるものに自分の五感、平衡感覚を働かせること。漠然と見るのではなく、眼の中に捉えて観取ることです。
- 一、「学ぶ」は「まねぶ」と同意語です。尊敬する人の作品を意識的に学ぶ、そこから自分の芸が生みだされるのです。
- 一、ものを見る眼を養うには、諸芸術に触れること。自然の変化や未知の土地を見、感じる心を育てることで力がつきます。
- 一、最後に、句会に参加すること



が大切です。作品を他の人に見せ、良し悪しを判断してもらおうと同時に、他の人の詠句に依って学ぶことが出来るからです。笠間は江戸の昔から俳句のさかんな土地柄です。この伝統を継ぎ、これからも月2回、第1・第3土曜日の活動を続けて行きたいと思っております。(伊藤邦夫)

「民謡民舞連合会」

民謡民舞を通して健康の維持増進に努め、会員相互の親睦と融和を図ることを目的とする。

老人ホームなどへのボランティア活動をしています。

活動日時 毎月第2・4水曜日 午後1時～

場所 旧陣屋コミュニティセンター

(悉知明)



半世紀を越えて開催

「竹水流 竹水千弘会」

(日本舞踊)

新日本舞踊 竹水流を立ち上げて、昨年二十周年を迎えました。舞踊歴は、50年を経過しております。奥の深さを知り、今日に至りました。

昨年は第28回かさま舞踊の会を無事終了する事が出来ました。会員一人ひとりの日頃の成果を発表することが出来、幸せな時間を過ごすことが出来ました。

常日頃、ご支援ご尽力頂いております。今年第29回を目標に練習に励んでおります。その節は是非、お越し下さいますようお願いしております。

活動日時 毎週木曜日

(竹水千弘)



「花柳流 太純乃会」

(日本舞踊)

笠間市美原の稽古場を拠点として、笠間市・水戸市にて古典舞踊の披露と交流を持ち活動している。

日本文化に興味ある海外からのお客様に、日本舞踊の衣装を着てワンデー・レッスン(要予約)を受け付けている。(大嶋純子)



文部科学省認可「琴伝流大正琴」

「ふれあい琴の会 琴春会」

私達「琴春会」は、大正琴でアンサンブル演奏をするための練習をしています。令和の時代が始まり、年齢と共に演奏曲の中も広がって、教室は石井琴踊先生のご指導の元、明るく和やかに進みます。

普段の家庭の雑用等から解放され、心ときめかせて練習を楽しんでいます。活動として、県大会、ふれあい琴の会発表会、笠間市社会福祉協議会「いきいき通所事業いわま」に年4回のボランティア、交流センターあたりのイベントに参加、他に敬老祝賀会等々。私達が弾く大正琴アンサンブル演奏を聞いたり、その調べにのせて唄って下さる皆さんがいる会場の空間に、音楽のすばらしさと幸せを感じます。過ごした時代も生きてきた環境も各々違うのに、音楽はなんと人と心を一つにさせてくれます。是非、仲間になりませんか。石井琴踊先生のプロフィールは、スマホでご覧になれます。場所 岩間公民館 教室 毎月第1・第3水曜日 (外岡紀代子)



笠間市文化協会 研修視察報告

筑波実験植物園・筑波宇宙センターを見学して

安見 珠子

天気にもぐまれ10月2日、役員さんは補助席にすわり、総勢43名で友部から笠間公民館をまわり出発した。

筑波実験植物園では、先ず「教育棟」に入り、映像や写真で園内の植物をみて、見学に出発した。

秋風を感じながら、セコイア、メタセコイアの並木道をすすむと、広場に大きなパンパスタラスが見頃だった。すぐそばの絶滅危惧植物のコーナーには、ミズトランオ、ミズアオイが花ざかりだった。近くで「うちの方の田んぼで見たよ」との声。笠間にはまだ自然状態で残っているのか？ 大事にしたいと思った。

自由見学なので、すぐそばにある温室へ入った。まず、熱帯資源温室ではバナナが大きな房をつけていたり、カカオの果実と花が幹からぶらさがっているのを見て、次のサバンナ温室へまわった。サボテンやソテツの仲間が植えられ

ている中に「奇想天外」(ウェルビッチャー)が花をつけていた。かなり前に当時の園長さんが「めづらしい植物が手に入った」と自慢していたその株だろうか。次に熱帯雨林温室への階段を登った。温度計は30度を示していた。ヤシの仲間や木生シダが生い茂っているなかに、大きなランの株や花をつけている野生ランの鉢植えなどを見てまわった。出口のところには食虫植物のサラセニアやウツボカズラがあり、みなさんが集まっていた。

温室を出てから、めずらしい外国産のツバキや水生植物を見ながら「盆栽に向くかな」などと話しながら11時10分にもどってきた。植物にはきちんと名札が付いているが、案内の方に見どころなど説明していただけた方がよかったです。

楽しみにして、食事は「オークラフロンティアホテルつくば」でリッチな



気分を味わった。12時30分から、ホテルの会議室で、元JAXA試験センター長の三枝博氏より講義を受けた。

宇宙に行くには、ロケットが必要である。そのロケットの開発や宇宙開発の歴史を聞いた。日本のペンシルロケットの研究、外国のアポロ計画、スペースシャトル計画、再利用型有人宇宙船など、聞きなれないむずかしい話が多かった。



宇宙開発問題では、地球磁場がおかしくなっているとか、温室効果ガス観測衛星による観測データでどんどん色が変わっていくのがわかるとか、アマゾンの乱開発により森林が失われていくのを日本のリーダーで見つけて、ブラジルの政府に連絡していること、原生林の減少には、日本で安い木材を買いこんでいるのも原因の一つであることなど。ロケット打ち上げの映像は、迫力があつた。次に、バスで筑波宇宙センター

に移動して展示館を見学。はじめにロケット広場で記念撮影してから館内へ入る。展示館も引き続き三枝博氏が説明してくださった。いくつもの人工衛星を見てまわったり、宇宙服の様子や日本の宇宙ステーション「きぼう」の実寸大モデルに入ってみたりした。月周回衛星「かぐや」では、月の砂と地球の砂でつくった砂時計を比較してみたりした。最後に「はやぶさ1」「はやぶさ2」を見て、3時25分にバスにもどった。

高速道路を使い、笠間公民館をまわり、5時10分友部に到着。秋晴れの中、仲間とおしゃべりしたり、頭を使ったり有意義な一日だった。また、計画を下さった係の皆様感謝いたします。

茨城県にはすばらしい国の研究機関があり、ほこらしく思えた。



【(社)日本盆栽協会

笠間支部】

プチ盆栽耕座や講師派遣などの普及事業を始め、研究会や講習会、展示会、年2回の見学会などを開催しています。また、関係団体への参加や交流に努めています。

今年度は、笠間支部結成40周年の記念事業として、笠間稲荷神社境内で「盆栽展」を開催し、沢山の来場者の皆様にご覧いただきました。
(塩田 満夫)



「名曲を楽しむ会」

美しい音楽は、コンサートに出かけて行って実際に生の音を楽しむことが望ましい。しかし、経済的、時間的な問題があり、度々出かけるのは困難である。

そこで、友部図書館の視聴覚室

を使用して、音楽愛好家を対象にクラシック音楽を中心としたCDによるコンサートを行っている。この視聴覚室は素晴らしい音響設備があり、大音量で交響曲などを楽しむことができる。

月々のプログラムは、メンバーの内5人で交替で担当している。これは、作った人の好みやプログラムの内容に反映されていて大変興味深い。また、聴きに来てくださった方々にどんな曲を聴きたいかアンケートをとって、時々そのリクエスト曲を取り上げてもらえる。

原則として、毎月第3日曜日の午後1時30分から行っている。美しい音楽を聴いて気持ちよくなってお昼寝するもよし、本を読みながら聴くもよし、とにかくストレスを開放するひと時になればと思っている。気軽ににお出下さい。
(郡司勝文)



Brother Beats

「パンダーブーン」

2014年結成。「最強で最高の」兄弟マーチングテナードラムパフォーマンズユニット。

主にマーチングバンドで使われるテナードラムをメインに、様々な形態でパフォーマンスする。

2019年も地元笠間市を中心に、県内外で多くのイベントに出演。9月には結成5周年を記念し、初の自主公演となる「BB First Live 2019」を笠間公民館で開催。会場を埋め尽くす500名の来場者数となり、早くも次回公演を待ち望む声を多く頂いている。

11月、笠間市の特別観光大使に就任。今後更に全国へ笠間市の魅力を発信していく。

活動の様子 は、公式SNSやオフサイトで発信中。



(Brother Beats)

編集後記

○英語に「他人の靴を履いて見る」という表現があります。合わない靴を履いて痛い思いをするように、自分とは別の人の立場を考慮しなさい、という事です。

○ところで、他人の立場に立ったり他人の経験を疑似体験したりする事は、案外脳の活性化に役立つようです。今号の「ほほえみ」の文化協会各団体の活動報告を真剣に読んでみてはいかがでしょう。

○全く未経験の分野について知るのもよし、自分の趣味と同種の分野の活動ならさらにわかりやすいでしょう。読んで興味が持てたら、問い合わせで一日体験してみよう。入会するしないは別として、その一日の新しい刺激は、きっと脳を若返らせます。

○それをより簡単に実現できるのが、同じく今号にある「You・遊文化スクール」です。本来は子ども達のための事業ですが、大人も歓迎します。私も「ジュニア短歌大会」を主催しながら、お茶席や手芸などをのぞくのを楽しんでいます。

○ちよっと他人の靴を履いて見ませんか。
(深井 雅子)